

昭和十六年十月十九日(水曜日)

第七十七回帝國議會衆議院本會議

豫算案答論中

宮澤胤高君演說中取消部分

速記
原稿各處通



速
11
23

衆



議

院



六月四日
會名 豫算總會
七
號
（秋夜の會）

速記擔任者 山田龍

午前十時二十分 秋夜の會

○大い事多し長 是初ニ御談り

いふ事柄がアリマスが、前例ニ依

リマスト矢張速記ハ致サセアリス、其

速記ハ直々ニ封して保管サル、コトニテ

本院速記課

Duplicate

二第
回

會名

六月七日
會名 豫算總會

速記擔任者

市總務 七号

秋

本院速記課

カト存シマスガ御異議アリマセンカ

「異議ナレト雖ガ者アリ」

○大口委員長 ソシテハ其通り、矣

張速記ハ續テサセマス、長島君

○長島委員 滿洲関係ノ事柄ニ

刊行ハサシナイコトニソテ居ルヤウテ

アリマスガ、又全速記ヲ止メサシキ

ニ宜イト思ヒマスガ、前例ノ如ク速記

ハ致サセテソシテ其儘保管ヲ致シ

テ発行ニキイ、此邊方ニ宜カラウ

三ノ

ヲ少部隊ノ軍隊カ遣リ隊一各アト
 コトニ付キマシテ、尚ホ又其後我が
 軍隊カ南ニ共ニ在ニ西ニ縱横ニ固
 家ノ為ニ奮闘ヲ致シテ居ルコトニ付キ
 アトテハ、私私常ニ感激致シテ居ル

四ノ

付キマシテ陸軍大臣ニ御尋ラ致
 シマス、後ニ總理大臣ニ御尋由致シ
 シイト思ヒマス、昨年ソ奉天ノ事
 件ヨリ來、我が陸軍ノ殆ド全カラ以テ
 到底ニ未キヤリナシ、常ニテ仕事

出来マシテ滿洲ノ状態カ兎ニ角日
 本ノ指導ノ下ニ進ケヤウナ基礎カ出来
 ス、アノ廣イ天地カ露骨ニ申シマス
 シハ日本ノ政治的、軍事的或ハ經濟
 的ノ勢力圏ニ入ツタトカフコトハ是

衆議院速記部

者チアリマス、ト同時ニ又半年ハカリ
 ノ向チアリマスルガ、此向ニ多年ノ懸
 案チアリマスル滿洲ノ向チカトウヤ
 ラ大體ノ上ニ於テ掃蕩カケハ解決
 致シテ居ルノチアリマス、新國家カ

衆議院速記部

速記擔任者

滿蒙ノ問題解決ニ對シテハ國力ヲ
 養フテモ當ルトキフ決心ヲ致シテ、
 一面カウ申セハ可ナリテ無理ナ新モ
 遂行致シムトキフ決トニ深ク敬意ヲ
 表スル者アリキヌ、唯滿洲内國ハ

余廣院書記

速記擔任者

ハ丁史ニ傳ハキ事續テアルト云
 ハマス、此處ニ付キアルテ新ハ前内國
 カ特ニカフ致シテ、國降解盟ナトニ對
 シテモ絶エズ強硬ナル主張ヲ棄テ
 ナイ、滿蒙ノ權益ト申シマエルカ、

余廣院書記

定セヌヤウテアリマス、陸軍ノ此等
 十編ヲ拂フテ努力サシテ居ルコトハ
 認メマスガ、滿洲ノ治安ハ決シテ安定
 一トテ居ラヌヤウテアリマス、或ハ寧ニ
 餘程酷イ状態ニ入リテ、或者ハ言フ

衆議院速記員

我回ニトツテ死活ノ方向ヲ示ス
 ルカ、此程官立ニ前途ニ付テハ十分
 茲ニ考メテ置ク必要ガアルト思フ
 ノ事アリマス、私共ノ命知シテ居ル
 所ニ依リマスルハ、滿洲ノ治安ハ中ニ安

衆議院速記員

13

行ハテ居ルヤウナ有標テアルト道
 申サレテ居リマス、其狀惣ハ果ホシ
 甚通リテアルカ、或ハトウテアルカ
 斯ウキフコトハ申上ルヤセヌカ、免ニ
 尚滿洲ノ治安ハ決シテ安定ニテ居

速記擔任者

12

滿洲ノ正規兵ノ大部分ハ兵團ニテ
 居ル、ソレガ二十万、馬賊ハ八万、人民
 ノ多数ハケハ取止メタカ賊徒ハ何モナ
 クナテ流レテ居ル、之カ流賊トテ
 約十二万、五十万ノ匪賊ガ滿洲ヲ横

速記擔任者

七又、或ハ今迄ヤツテ居ル事業サハ
 殆ト中絶ノ状態ニ陥ルノチアリマス
 滿洲新國家ニ致レマ、ラテモ、治め
 ガ本島ニ安定レナケレバ新國
 家ハ決レテ健全ナル基礎ノ上ニ

衆議院速記部

15

ヨソ

速記擔任者

ラナイト方フコトハ專クテアラウト
 思ヒマス、此治めが安定レナケレバ
 經濟的ノ經營ハ出来マヤヌ、日ニ
 ラテテハ、ルニテモ、ラシ、ナ
 事業ハ、ラウト、テモ、事業ハ、

14

其關係
 カ多治安ハ幸シク居ルト思
 ハシク又支那ノ方ニ近イ方
 面ニ移テハ張學良ノ勢力ガ
 依然トシテ伸ビテ来テ此實

17
19

建設サレトキフユトハ出来マ
 ヤ又、現至ノ状況ニ申シマスレハ
 北ノ方ノ黒龍江方面ニ於テハ露
 西軍ガ活躍ヲ致シテ居ル、或ハ
 露西軍ガ力ニ依テ動力サレテ居

16

力多人民ハ職事ヲニ安ジテ
 就リエトカ出奉キイ。或者
 ハ牛馬ヲ奪ハシテ農耕ノ事
 ニ安メジテ從事スルコトカ

係力多治安ハ奪カサシテ安ん
 ヤリテアリマス。高キ其上
 ニ長ク向テ苛斂誅未、今度
 ハ又兵亂ノ状態デアリマスん

ノ不安ニカ動員カサシテ居ルト
 云フ状態デアリマス。此状態
 ハ何時ニテモ鄭ソク置キマス
 ト是ハ急イテハイカ又ト云フ

速記擔任者

出集ナシ。或ル者ハ甘時ク種
 甘ハナシト云フ有様デアリ
 マス。國民大部分ハ、滿洲
 人ノ大部分ハ非常ニ生流

速記擔任者

基礎を非常に薄弱にして
或ハ日本ノ滿洲ニ於テハ
實カ列國ノ疑ヒヲ招ク。且
シテモ日本ノ手ヲハイクナ
イ

説モアリ多クハ、此狀態ヲ
長ク放置シテ置キスルハ
折角ノ滿洲ノ狀態ガマ
テイクナクテハ、新國家

的ニ諒解ニテ居ル筈デアリ
 マスケシトモ、矢張り満洲
 ニハ金ガ樹ルカケテアニ據特
 可拂フカケテアニ人商ヲ殺

トモクヤウナ考ヲ起サシ又
 トモ限ラケケ、モウサシ是ガ
 長ク経過致シ^{ズト}同本ノ国民ニ致
 シ^テシ^テモ滿洲向懸ハ徹底

アント考へルに今アリキ
 シテアリキニカク我が國民
 が此處に編輯ヲ拂ヒ、多年
 我國が力ヲのしテ漸ク今

エタケテアル、廿九年經濟
 的ニ役ニ立タ又ト云フ若シ
 誤ラタ考テ少シテ起スコ
 トキナシハ國家ノ一大事ナ

會名

ヨソ第 7 號

速記擔任者

討、レテ、將來トウシテ、
ハナシ又カトモフ御考、
アリマシムルカ、又露西亞
關係十トニ程キスレテ

衆議院速記録

II 31

會名

ヨソ第 7 號

速記擔任者

リマシ、其點カテ御尋致
ス、テ、アリマシムルガ、滿洲ノ
此沿革維持トモフ此現状
ガトウテ、アリマシムルカ、
レシ

衆議院速記録

II 30

露西連道信ノ事トテ可ナリ
 ハツキリ御誂ガハム宛ノ席ニ
 アツタヤラテアリキス、此處ハ
 秘密ノ事アリキスルカラス

餘程進ニ事能ガアルニテ
 ハ十人カト思ハシラス、此美
 ハ大段ニ私考多ク居リ云シ
 夕時ニ陸軍大臣ハ大段ニ

會名

ヨソ第 7 號

速記擔任者

或ハ金が要ラ又ニテ濟ムカカ
 カラ又、豫算審議ニ關係
 カアト同時ニ、日本國民ト
 シテトウシテモ知ツキ密力

衆議院速記員

會名

ヨソ第 7 號

速記擔任者

ナラモフ點ニ付テモ私共ハ
 非常ニ心配ヲ致シテ居ン
 ノチ、其ノ行キ方如何ニ依ッ
 テハトシテ金が必要カカ

衆議院速記員

會名

ヨシノア 號

速記擔任者

支那ノ方ニ於テハ張世子良
 蔣介石ノ魔鬼半ガ伸ビテ
 ルト云フコトハ確ニアハト思ヒ
 マス、其根源ヲ南滿ニ始メ

衆議院速記部

39

會名

ヨシノア 號

速記擔任者

ナケルハナラヌ事態ナリ
 マス、其點ニ付テハ
 明ヲ顧ビタイ、尙ホ滿洲ノ
 治安ノ案カシテ居ル原因ハ

衆議院速記部

36

ノ沸見込等ヨリ此處デ腹藏
 ナク御聽カセ務ヒタイノテ
 了リタス

○荒本國務大臣 御答致シ

シマセヌケシバ滿洲ノ治安ハ
 本處國ニ解決シタイト云フ
 心配モアルノテヤリマス、
 甘ク云フ點ニ付テノ陸軍大臣

滿洲問題解決如何ニ依
 リマシテハ是ハ私人ノ考手
 アリマスルケシトモ私ハ流
 常ニ重要視致シマシテハ

マス滿洲問題が非常ニ國家
 ノ危急ニ關スル問題ナリ
 ト云フコトハ只今御話ノ通
 科モ甘少信以テ存リマス

此方面ニ對シテ自今ト致シ
 マシテモ總テノモリヲ犧牲ニ
 致シテモ此問題ハ解決致
 シタウト存ジテ居ル政ヲ

此問題ノ解決ニシテ一歩多
 過ラタナハバ國家ノ前途ニ對
 シテ極カニ憂フハキ狀態ニ
 立至ルト考ルテ居リマス

會名

月 日

第 號

速記擔任者

中總科人等

衆議院速記員

秘

頁

會名

日ノ第

速記擔任者

テアリシラス、其牙ノ一ノ問題

ハ只今御尋ノ治安テアリ

マシテ、滿洲ノ總テノ建設ノ

天一步ハ治安ニテハト思ヒテ此治

安ヲ速カニ致シテ也又ケシハ

衆議院速記員

會名 〇

第 8 號

速記擔任者

二立千々々 昨年以來全力ヲ

與手々々居ん次第知アリマス、

此 治安ノ方法加勢アリ 畢

2

會名 〇

第 8 號

速記擔任者

25 號

此 治安ヲ速ニ致スル也又此

ハ、到底滿洲問題ノ解決

ハ不可能ナリマス、此是也

關係アリ、又事が蘇

争ノ状態ヲハ争リ取テ

居テ又争リテス、**匪**賊討伐

速記擔任者

武力ヲ以テ之ヲ貫徹シ

得ルカ、速報知ノ通り、國際

關係无非常ニアリケルトナ

速記擔任者

コトヲ、此治安維持ニ就キ

マシテハ、武力以外ニ更ニ多ク

ノ方法、手段ヲ擧テナケレ

速記擔任者

兵匪討伐ト云フ國際関

係留條件ヲ附シテ

若シテ居ルト云フヤウチ

速記擔任者

方法手段、計畫等も

明瞭ニ吾民ニ訴ヘルことハ

出車少クイキ、唯、
其

續

ハナラヌ、而モ國際關係ガ

非常ニ困難ナ立場ニアリ

マスノヲ、之ニ對シマスル所

ア
リ
マ
ス
ノ
ヲ
或
ハ
今
迄
マ
ツ

ヲ
ア
リ
マ
ス
ル
コ
ト
ハ
不
徹
底

ニ
終
ラ
タ
コ
ト
ハ
ア
ン
カ
モ
知
レ

速記擔任者

片
鱗
ノ
許
ハ
マ
民
協
力

取
上
ニ
此
間
ニ
遠
シ
ク

ア
リ
マ
ス
ノ
ヲ
或
ハ
今
迄
マ
ツ

速記擔任者

會名

司ノ

第 8

號

速記擔任者

加、昨年ノカラ多ク

居リマスル新ノ兵力ヲ

逐次ニ整理ヲ致ス

頁

12

衆議院速記録

會名

司ノ

8

速記擔任者

ア又、モウカノ速高昔

録トスレト

第一治安ノ由歟

又 單位 = 數 乙マ又

ルト 平時 師團 四箇

之 各種 砲台 隊

速記擔任者

今日 滿洲 = 動 介 子 居

又 兵 力 約 三 万

五 一 千 一 十 承 知 乙 子 居

速記擔任者

如日本ノ二倍半——毛

擁スル新ノ地域ニ於ケル

活動ヲアリアスニ、又

兼通院速記

16

其他ノ多分存スルヲ

積リテ人ガ是ノノ兵

力ヲハ到底迄存スル

兼通院速記

會名ヨソ

第 8 號

速記擔任者

ナイ、而モ北滿ハ今日一

番兵團ノ巢窟ニナリ

ノ境ニ從テ多ク一般ノ國

速記擔任者

會名ヨソ

第 7 號

速記擔任者

鐵道ハ東支鐵道ト云

フヤウチ問題モアリマシク

是ガ自由ニ使フコトガ出来

速記擔任者

司令

第 8

速記擔任者

連三夜安ヲ維持スルニ

四箇師團ト其他ノ部隊

ヲ以テ今日ヤル多量リマスガ

兼醫院速記

司令

第 8

速記擔任者

傷ミアリマスルニ
陸路方面

一處関係有ラスルニ
出来不得

ル限リ此兵力ヲ以テ

兼醫院速記

又今年ノ耕作七十

分考へ十々心十々又、耕作期

以前ニ成り今治安ヲ維持也

衆議院速記員

候ナカ多此後ニ致

テ置キマシテハ高梁

カ繁茂致シテ考リマス

衆議院速記員

24

頁

篇 = 今圓提出之ヲ速記担任者

ヲ速記担任者速記担任者速記担任者

算ノ過關ト共ニ又

速記擔任者

本年地方自治民ノ耕作ヲ

致セルヤウヨシテ今年ノ收入

等ノ多クナルヲヤリタイニ其

速記擔任者

足、速、个、新、騎、兵、又

ハ自動車隊、或ハ飛行隊

ト云フ中々毛々更ニ増加

速記擔任者

26

8

今日差繰リニ依リテ

更ニ彼ノ方面ニ必要アリ

新ノ特殊部隊、即チ

速記擔任者

25

12/1

8

進記責任者

北滿方面。一時的ナリ

上毛 治安ヲ維持スルニト

去テ 計画ヲ以テ 進ニテ

進記責任者

27

12/1

8

進記責任者

敵ヲ以テ 之ニ 依テ

美ヲ以テ 敵ニ 以テ

今ヲ以テ 未ダ 勉メ

進記責任者

手ニ出東不得ナク今ハ是

ハ一應北滿ノ重要ナル

新ノ治安ヲ出東ナク後

30

速記擔任者

是ノ少クハ

是ノ少クハ

目下ノ兵力ヲ到底直

29

速記擔任者

會名

第

號

海軍陸軍省

32

精々マズムコトが此夏ヲ過ル

ヲ秋口ニナリハキモナイノト

是ハテ居リマシカガサリトテ

衆議院速記員

會名

第

海軍陸軍省

31

此方面ニ向テ方法ヲ

執ル事トシテ、他ニ

テ或ハ幾分良方ニ

衆議院速記員

會名

ヨシ

第

號

遊記擔任者

テアルトムフヤウニ考入シ

及知遺憾チカクサウニ

テウチチ法ヲ觀ニヤウニ

34

遊記擔任者

會名

ヨシ

第

號

遊記擔任者

且今ヨシノ兵ヲ觀ニヤウニ

テアルトムフヤウニ考入シ

及知遺憾チカクサウニ

遊記擔任者

子、黨方、間、八、軍、加

主、少、宰、一、致、心、之、事、一、勤、少

卜、毛、今、年、一、杯、二、三、或、ハ

速記擔任者

36

陸、軍、一、八、考、人、子、居、一、三

耳、少、如、之、第、二

治、安、不、主、體、ニ、ナ、リ、マ、ス、ノ

速記擔任者

35

2/21 下 顧慮致云下居

1/3 又北滿方面ニハ

昨今海軍ニ方ニ係協

東京電報局

37

馬隆聯盟ノ調査ニ

員ノ係ルアリ道ニハ

何ノ事ノ沿革ヲ維持

東京電報局

37

會名 〇

第 8

號

速記擔任者

于 治 術 確 持 二 當 以 之 若

リマ又、治 術 一 確 信 二 其 今

申 上 〆 夕 中 夕 夕 方 法 于

大 陸 國 際 記 録

39

會名 〇

第 8

號

速記擔任者

力 エ ア ン 于 若 干 此 方

西 二 航 術 航 術 航 術

運 輸 方 面 等 二 航 術 二 航 術

大 陸 國 際 記 録

40

所ノ日本人或ハ支那人或ハ
 支那ノ歌頌等ヲ用ヒテシテ
 之ヲ懷柔テシテ遂次新國家ニ

國內ノ關係ト云ヒテ知リケルト
 十國條約ニマシテ討伐以外ニ
 或ハ滿洲ニ通シテ居リマシ

會名

21

第

號

速記擔任者

鎮定サシタリ、又職ヲ失ツテ居リ
 了ス者ニ對シテ各々職ヲ與ハル
 例ハ心通熟工事トク其他ノ事

頁 46

速記院速記員

會名

21

第

號

速記擔任者

帰坂ヲ形セバ此ヤ内ナラシテ
 一而ニ於テ威力一而ニ於
 恩威共ニ併セテ之ヲ守ル

會名

リ

第

號

速記擔任者

ヤウキ極大ヲ知リテ止テ關係
 ニアリテ今十分力ノ及ニテ
 居ラズテトテ甚々遺憾ト致シマシ

會名

リ

第

號

速記擔任者

會名

リ

第

號

速記擔任者

ヲ起サシテ成心ク平業ニ歸シテ
 イ、斯極ナク法ヲ執リテ居リ
 了るガ、若何セシ、以今申上レテ

會名

リ

第

號

速記擔任者

知少平居ル
 可ト初アリ
 可シテ
 西重カ
 今國ノ事
 妻ト共ニ
 逐次
 車方ニ
 長カヲ
 移初
 致シ
 可シテ

十命ノ努力ヲ
 致シマス
 次ニ對露
 關係ヲ
 アリマス
 其ノ
 點ニ
 及
 ン
 ツ
 カ
 リ
 廿
 九
 日
 迄

會名 五ノ

第 8

號 1

速記擔任者

師團三度合カブルニ五以國師團ノ
 兵方^{中央}西伯利及亞細ヤリマス送ツ
 子居ル下カ明カ初アリマスソレシ

頁 52

會名 五ノ

第 8

速記擔任者

今日明カニナツテ居ルト寫ハテシ
 止テノガ 今船京ニ四箇國師團居
 リマスガ 此極東ニ居リマス四箇國師

頁 51

速記擔任者

會名

21

第

8

號

速記擔任者

標ニ致しつこ平何時経つと云
 ナイト多クヤ早夜勢ヲ今日
 是居りマテ、合計致しつこ
 上

16

會名

21

8

速記擔任者

給與が 出業ナリ 關係ナリ
 或人教ハ 上海ナリ 中支等
 其ノリ ありマテ ありマテ

子居りて之
 又政務才知に於て之に之極東
 彩勢り會要の祝致して之を之に

丸筒内団の至十一箇内団
 其内各
 是ノ初初ニ若支ナリヤウニ取シ

會名 乙ノ

第 8

遊記責任者

頁 60

上仰て後々之立又ト存じ
 之方が
 廿四多ク年ト云アリ
 茲ニ然ラハ西語西文ハ日本ニ對シテ

全書附録

會名 乙ノ

第 8

遊記責任者

頁 59

樂石ハ新ノ考先計画等ハ流説
 傳ハテシテ居リマスカ
 其道ハ真
 偽ハ明ニテ居リマスカ
 此処テ甲

全書附録

會名
ヨソ

第

8

號

通記擔任者

初又日本トキヲ
 輕年ノ不寧ノ日
 本ヲ想フ也又ヤ
 少ニシテ其間ニ
 有朝ニ何異ナシ
 世傳ノ才知ナ

62

會名
ヨソ

第

通記擔任者

中ヨリノ能及ヲ
 執事ノ事トシテ
 其ノ人ノ路石ト
 爲シテ其ノ事ト
 爲シテ其ノ事ト

61

會名

53

第

8

號

進記

好意的ノ態度ヲ執リ滿洲ノ
 問題ニ對シテ好意的ノ態度ヲ
 執ルカト云フニトハ 西條五郎ノ語

54

會名

53

第

8

號

進記

解決ニ對シト云フ者ハナリ
 居ルカ知シテ又 併シ不
 至不永遠ニ以テ心算ニ對シテ

53

青名 乙リ

第 8

號

速記擔任者

又原の端へテ居ル、斯ら云う根
 本方針、各事、又遠去ニ於テ
 對露關係ヲ見マスト決シテ言

頁 58

速記擔任者

第 8

速記擔任者

ル、又ノカアルト云フネ、明カニ示シ
 テ居ル、是ハ秋葉、又ノカアルト
 テ、又ノカアルト云フネ、明カニ示シ

頁 57

了トが傳へヨシヲ居リマス、此、ガリエッ
 へル將軍ハ嘗テ蔣介石氏ヲ援ケ
 テ廣東カウ此儀ヲ致シ夕時ノ

了エ、高橋樞東ノ軍司令官
 ヲテリマム所ノ「ガリエッ」ハ將
 軍ト盛ニ用戰敵等ヲ略ヘ夕

之將軍ヲアル、極東軍司令官
 即チ蔣介石ヲ補助致シマシテ此代
 ヲ決行スル時ニ活躍ヲシタリノ

木口カシト並ニテノ右羽異、チアリ
 マシタリノカシシ將軍チナルノ
 チアリマス、ブリユムハ止知チカト

秋

中總秘九号

衆議院議事録

會名

月

日

第

號

速記擔任者

1-33

頁

決行ニ時ニ活躍ヲシタルハ
將軍ヲ介トシテヤリナリ
彼此ニ考ヘ合セズト極力

衆議院議事録

會名

第

9

號

速記擔任者

櫻内

秘密令

速記擔任者

今ロヤフテ矢くらくらト、
 送ニ露
 西亞ノ毛境ニ至西ヲ追込
 三ナシ人ナラ又 追込ニテ矢くら

衆議院速記録

速記擔任者

封無路ノ意トシテハ、
 重テ
 視ニテ心ナラ又ノオカト思ヒ
 而テ此北滿ノ治安ヲ維持シ

衆議院速記録

決定ヲ致シテ先ニカ
 アレシム格
 別ノ今日ノ勢
 實此等ニ
 討伐ハ直ニ
 延イテ再
 境

速記擔任者

張廿七ニシテ
 子家トシテ
 極大
 不利ナル由
 題下私考
 十分ニ
 案

速記擔任者

か手ニ納老方法ヲ執ルニ露
 西亞カウ手ヲ掛ケラレタイト
 方志ヲ執ルニカウイノテ人ナ
 方志ヲ執ルニカウイノテ人ナ

ニ及ムニ多親之友ニ親ク
 匪ラ討伐ヲ教シマシテ、世以外
 懐柔ノ方法ヲ以テ之ヲ我

會名

日

第 5 號

速記擔任者

孫治安維持會
 〇長島委員
 滿洲治安
 維持會ニ協力ニ後ニ討伐

衆議院速記部

會名

日

第 7 號

速記擔任者

上考へテ、母々方々方法ヲ目下
 政変ニ著々ハ、實踐致シテ居リ
 其、概而シテ此方、面ニ固シク

衆議院速記部

大伴方針ト對面
 係年ハ略シテ
 餘程急進ニ討伐ノ必要

衆議院速記

切ルト思ヒテ
 今歩詰知テテ
 三軍ニ備計ナ
 部隊ヲ送ラ

衆議院速記

會名

ヨシ 第 9 號

速記擔任者

三浦の太子トナ果ト考ヘ
 貫通ニ付テモラサシ
 聴カセ
 ヲ然トス人

速記擔任者

15

會名

ヨシ 第 9 號

速記擔任者

本心吉又少アガ
 カアノカトカ
 世皇ヲ一應ニ
 通ルカ合ニ
 後算ヲ一算
 後ニ上ニ
 注

速記擔任者

14

心配の持てる生活、ト云ふハ
 経済的ニ滿洲人民が如
 孝之如何威サシ生活不安

この生活が維持力がある
 が軍隊の力、敵の力、カ
 シタテハ人々、テハナリカト云

が非常之不安に陥る者多
 さらし感心が段々増し
 今迄日本側ニ附イテ居
 夕

二〇〇〇、日本ノ勢力カノ下ニ歸シ
 子也、少シモ有難イコトカ
 リテヤシク、富子ノ子民ノ生業

予居ん者有カキト又内海ヲ又ヤ
 山知カリス、又一般ノ民ニ致
 ン、年々考ルカ事又トシテ心

衆議院速記

21

者モ是カ如ク離反スル現
 二滿洲ノ新吾家ニ關係致
 ン者知カサシテ感心シテ持

衆議院速記

20

會名
ヨソ
第9號

速記擔任者

又他ニサラシク之カ起リテ来ル
大部隊ノ軍隊カ向ヘハ逃ル
散ラシムルカ、併シテア4324ヲ

衆議院速記部

頁 23

會名
ヨソ
第9號

速記擔任者

カラテナニニ、母ラキト、軍隊ノ食ハ
ナイ、安ンセナイ、ト云フ者カ
早カ轉ジテ
匪賊ニナリ、一方ヲ討伐スルハ

衆議院速記部

22

己ノ居ル又、新子家ノ政治的
 基礎トカ不女ヲ見ル。又又少
 少ニ尖ル進ニテト入ル日景

新子ノ家ノ働カハ何カニ
 十年來ハ少クモカハ、新子
 家ニハ少クモ然ルカ確立致

速記擔任者

之江戶信賴元子幼出來才
上之やう十状態乃々之六
到底政治的偉功也。強請

衆議院速記

29

速記擔任者

新子家之對之根東方針
か本當之安定。三三三三
新子家之若物日本ニ安

衆議院速記

28

滿鉄ヨリ
 南東廳ヨリ
 又、軍隊ヨリ
 或ハ
 外交團ヨリ
 ハサウニテモ

衆議院速記録

的様ヨリ
 出来テハ
 又、日本ノ方ニ
 致シテモ
 昨ハ
 海ノ内カ
 カリニシカ

衆議院速記録

90

91

速記擔任者

92

画ヲ樹テ、統一の組織
 ヲ以テ統一の行動ヲ完シ
 要分ルニ上テ考ニシテ
 一カヲ以テ

衆議院議記

速記擔任者

92

一カ、四分五裂を致シテ居ルヲ
 ハ到底ノ力ヲ以テ之ヲ
 一ニシテ
 一カヲ以テ統一の行動ヲ完シ

衆議院議記

滿洲方面ニ於テ判断ヲ致シテ
 居リマスル所ノ騎兵、飛行隊、
 自動車隊斯様ナモノヲ増派ス

○荒木國務大臣 只今法尋ノ
 第一ノ兵力ノ問題ニ付キマシテハ
 近ク滿洲ニ最モ必要デアルト

又脚ノ速イ
~~馬賊等~~ 馬賊等
 ヲ掃蕩スルニモ便利デアん、又
 サウシテ欲シイ、是が又非常ニ

ルフトニ決定ヲ致シテ居リマス、
 是等ノモノが参リマスレハ、アノ
 廣大ナル地域ヲ縦横ニ動キ、

次第デアリマス……

○長島委員

豫算サニハイソ

テ居リマスカ

必要デアルト云フノテ、サウ云フ

風ニ取討フヤウニナツテ居リマ

シテ是等ノコトヲ御願ヒテ居

43

計ヒテヲ統帥關係ヲ爲サルヤウ
 ニナソクノテアリマス
 ンレカラ内地ノ安定ノコトテ

42

〇 荒木國移大臣
 豫算ノ加
 カイマシテ 差繰リテ 若干ノ必要ナ
 モノハ 出來ルナウニ 近ク サウ
 〇

テ十分手が届イテ居ラヌ又ヤウテ
 アリマス、慥カ今月ノ一日カラ
 銀行モ開カレタヤウニ聞イテ

アリマスルが、是ハ治安カ只今ノ
 通りニ十分出来テ居ソマセヌ
 為ニ、治安ヲ先ト致シマスルノ

取敢へス出來、一般產業多方面
 = 対シテモ十分融通セラレハ延イ
 テ地方的ニサウチウヤウチ形

居リマスガ、サウチウチトテ
 彼處ニ槩カ六千萬円カ八千
 万円ハカリノ紙幣ノ發行カ

付キマシテハ、法話ノ如ク大分土
 匪等ニ荒サシテ困ツテ居ン者
 モアルヤウデアリマスガ、奈何

99

勢ヲ般々進メラレハヤウニナツ
 テ居ンノテアリマス、又地方ノ
 農民等、住民ノ不安ノ莫ニ

48

51

職ヲ與ヘ、ソシ等ノ方法ヲソ
 レハ、新政府ニ於テ執ツテ居ル
 ヤウニ聞クテ居リマスガ、何セン

50

セン、斯ウテヤウナ兵乱ノ卷ニ
 一時化シタ所デアリマシタノテ、
 是等ニハ何等カノ方法ヲ以テ

ト思ヒマス、其他滿洲ニ於テ建設
 若クハ經濟的ノ發展ノ方法ニ
 付キマシテハ、或ハ鐵道問題デア

53

金ノ問題カアルノデアリマス
 カラ、是等ニ関シテ今ノ形勢カ
 進ミマスレハ、
 行キハセヌカ

52

會名
ヨシノ
第 7 號

速記擔任者

此儘カシク押シテ國際間
係サヘ能ク切抜ケタラハ、而
シテ日本國民全体加國ヲ

衆議院速記録

55

會名
ヨシノ
第 7 號

速記擔任者

リマストカ、其他各種ノ問題
ニ付テソレレノ向キヲ段々
ヤフテ居ルヤウニ思ヒマスノヲ、

衆議院速記録

54

會名
ロソ

第
9
號

速記擔任者

斯ウ
ウラヤウナ見込ヲ持ツ多
居リマス

○長島年島人

總理大臣ノ

57

頁

會名
ロソ

第
7
號

速記擔任者

擧ゲテヤリ得ルト云フ決意
カアソタナラン、私ハ滿洲問題
ノ將來ハ目下行クノテハナリカ

56

速記擔任者

大臣ニ法說明ヲ願ヒタイト
 思ヒマス、
 私ハ滿洲問題ヲ心
 カラ心配致シテ居リマス、同時

59

法說明ヲ願ヒタイテアリ
 マスガ、法答カナイヤウデア
 リマスルカヲ、別ナ莫カヲ總理

58

ハ洵ニ希望ニ輝クト私ハ考
ヘテ居ルノデアリマス、露骨
ニ申シマスト、マカ僅カナ時日

衆議院速記課

ニ之ヲ最モ適當ニ解決シナケレ
ハ日本ノ國運カ危ク、之ヲ
適當ニ解決スレバ日本ノ將來

衆議院速記課

動カヲ 經濟的、政治的經營
 ニ移ル 其間隙ニ 今ナラテ居
 ルヤウニ 老ヘマス、軍事行動

69

テル、陸軍が非常ニ比固ニ
 苦心サレ、努力サレテ居ルコ
 トハ 認ムマスが、~~軍事~~軍事行

62

會名

月

日

第

號

速記擔任者

秋

頁

市總抄書

本館速記部

會名

市總抄書

第

號

速記擔任者

69

かトウシテモ先テアリマスか
事行勤ノミテ終始スん



本館速記部

速記擔任者

ノテア、或ハ滿洲ヲ本
當ニ斯ク云ク風ナ歌徳ニ
マデ進カトトナク其執心、
又其人ノ功績ニ対シテ、

速記擔任者

2

會名 藤原忠成

10 號

速記擔任者

植野 有山

終始スル一ノ行カナイ、政治
的ノ御事、經濟的ノ御事、
得ヲナケシムナリ、
其得ハ際カ餘程難カシイ

速記擔任者

1-34
1-36

1-38
2-15

4

アリス久ルケレトモ、更ニ
 政治的ニ進ム上ニ於テ、
 經濟上ノマホニナリタスト、
 餘程又別ナ知識ト

9

滿洲ニ於ケル陸軍ノ人々
 ニ重キヲ置キ、其人々
 ノ考ヲ中心トシテ進ムト云
 フヲトハ、是ハ当然ナ

紙ノ上テ新金家ヲ作ルコト
 ハ容易クテアリラス、又
 他家ノ設備ヲ作ルモノ
 ソレ程難シクナイノデ

別ナ技能ヲ要スルノデハ
 リラス、新他家ノ建設
 ニ致シテモ、中々尋常
 一様ノコトテハ出来ラズ、

此等ニ難シイ、ヤリヤウニ
 依リテハ失敗ニ陥ルコトハ、
 屢、例カアルノテアリキス、
 新思想ヲ作ルコトヲヤウナ

アリキスガ、新シイ國ヲ
 作ルコトヲコトハ、連身ノ
 歴史ノ上ニ於テ極メテ
 例ノ少イコトヲアリマシテ、

10

ト云フ特別ナ変態ナ
 モノヲ作り上ケルト云フ
 平下ニ付テハ、非常ナ御年
 ヲ要スルト考ヘマシク

9

平下、而モ其形ニ依テハ
 完全ナ独立ノ思フベクテナク
 シテ、日本ノ或ハ特別ナ
 ニ意義ヲ以テ作ラレル